

	職場環境等要件	具体的な取り組み
資質の向上	働きながら介護福祉士取得を目指すものに対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援（研修受講時の他の介護職員の負担軽減するための代替職員確保を含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・実務者研修受講費用の負担 ・資格取得受験費用の負担 ・外部研修参加費の負担
労働環境・処遇の改善	雇用管理改善のための管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生委員会を中心に安全衛生管理計画を作成。安全衛生管理に関する方針や目標を共有 ・雇用管理に関する研修への参加
	介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等導入	<ul style="list-style-type: none"> ・電動ベッドの導入 ・浴槽にリフトを設置 ・特殊浴槽の導入
	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	<ul style="list-style-type: none"> ・多職種による会議の実施 ・定期的な個人面談の実施
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルを作成し対応手順、責任の所在の明確化
	健康診断・こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員の健康診断およびストレスチェックを年1回実施（夜勤者は年2回の健康診断） ・休憩室の増設 ・施設内全面禁煙、敷地内に分煙スペース整備
その他	介護サービス情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化	<ul style="list-style-type: none"> ・理念や目標を公表 ・施設内掲示により職員に周知
	障がい者を有する者でも働きやすい職場環境構築や勤務シフト配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・個々に合わせたシフト作成により柔軟な勤務が可能
	地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民を招いての認知症カフェの開催 ・保育園児や小学生との交流会実施 ・町内会行事への参加
	非正規職員から正規職員への転換	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤勤務が可能になれば正規職員へ転換
	職員の増員による業務負担の軽減	<ul style="list-style-type: none"> ・基準配置人数以上の職員を配置